

黒田如水像／
福岡市博物館蔵



黒田家名宝展

福岡市博物館にて開催中

黒田如水(官兵衛)の大河ドラマ放映が決定したことにより、福岡市博物館では3月末まで黒田家ゆかりの刀剣や鎧、太閤秀吉が官兵衛に宛てた直筆の手紙など興味あふれる多くの展示物を揃えた「黒田家の名宝展」が開かれていますので、ぜひ足を運ばれ、あらためて如水公に想いを馳せられたらいかがでしょうか。

藤香会会員の皆さますでにご承知の通り、2014年(平成26年)のNHK大河ドラマに黒田如水公を主人公とする「軍師官兵衛」の放映が決定しました。黒田藩の藩祖である如水公や初代藩主長政公が郷土福岡に残された多くの功績を後世に伝えるべく122年前から地道に活動が続けて参りました私ども藤香会にとりまして誠に喜ばしく、放映に期待が膨らみます。

平成21年姫路市で開催された第3回黒田サミットにおいて、黒田氏に所縁のある五市町の関係団体が一致結束し、黒田サミット宣言でNHKに対し、「秀吉の天下統一を支え稀代の軍師と称された「黒田官兵衛孝高」の生きざまを大河ドラマにと強くアピールして今日まで活動が続けてきた夢が叶いました。すでに民放局より黒田家菩提寺の崇福寺、黒田家墓所、光雲神社等を案内してほしいとの要請が藤香会にきています。今年には会としてドラマのロケや取材などに協力する場面も多くなる事でしょう。



第14号

平成25年1月1日発行

発行所
藤香会事務局
092-724-0007
発行責任者
毛屋 嘉明

黒田如水公、全国のお茶の間に「出陣」 平成26年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」に決定

第4回 黒田サミット開催

黒田氏にゆかりのある五市町(福岡市・滋賀県長浜市木之本町・姫路市・岡山県瀬戸内市長船町・大分県中津市)の関係団体が順番に開催する第4回黒田サミットが11月25日瀬戸内市で開催されました。



平成26年のNHK大河ドラマに「軍師官兵衛」放映が決定されたことで関係者500名が一同に会した大会は、これまでになく盛り上がりました。16代当主・黒田長高様をはじめ藤香会、黒田奨学会、市民の会、福岡市職員など

約30名も各種イベントに参加し、サミットでは毛屋副会長が代表してプロジェクトを駆使しながら福岡における各団体の活動を紹介しました。郷土の歴史の大切さを再認識し、先人の業績に尊敬の念を抱きつつ黒田家ゆかりの自治体、市民団体はさらに交流を深め、稀代の軍師・黒田官兵衛の知恵と先見性、実行力に倣い官兵衛や黒田家のドラマ性あふれる足跡を通して広く全国へ発信して行くことが宣言されました。

お知らせ掲示板

念願の新事務所開設

福岡の都心に活動の拠点ができました。すでにお知らせはいたしておりましたが、藤香会の皆さんが久しく待ち望んでいた新事務所が昨年6月20日、厳粛なお祓い神事を執り行い、開設されました。新事務所は理事(監事)篠原淳寛さんのご厚意により、マンションの一室をお貸し頂いたものです。開設以来すでに半年を経過しましたが、資料の整理・活用などでまだ十分に事務所機能が発揮できていません。昨年末より週3日(月・水・金の午後1時から4時30分まで)理事当番による事務所持機をスタートして電話による問い合わせや訪問者への対応を行っています。会員の皆さまもどうぞお気軽にお問い合わせ、お訪ねを頂き有効にご活用ください。

藤香会活動の紹介と会員募集など情報発信のツールとしてホームページ(仮)を立ち上げています。理事の天本さんと会員の藤崎さんが中心となって管理しています。本格的な運用に向けて、これから充実をはかってまいります。

- 住所
〒810-0023
福岡市中央区警固1丁目6-26ルガーノ警固205
- 電話
092-724-0007
- メールアドレス
tougokai_kuroda@ybb.ne.jp
- ホームページ
http://tougokai-m24.blogspot.jp



藤香会

交流・活動ノート

(平成24年7月~12月)



【7月29日】

黒田家墓所草刈り清掃(崇福寺)

●会員一般

約100名参加

草刈り清掃では新聞などで一般市民にボランティアを呼び掛け、約50名の方々に参加して頂きました。法要・墓地清掃の記事が西日本新聞、読売新聞に大きく掲載されました。



【8月4日】

長政公390回忌法要(崇福寺)

●会員一般約80名参加

【9月28日】

24年度勉強会(福岡市博物館)

●会員一般57名参加

「福岡城下の道」

「講師」福岡市博物館学芸員

宮野弘樹氏

【10月23日】

24年度史跡めぐり(呼子名護屋城跡)

●会員家族

41名参加



当日は絶好の天气に恵まれ、名護屋城天守台跡地より遠く対馬・壱岐がはっきり確認できました。1年に数回しか見られないそうです。

【11月4日】

16代当主・黒田長高様

「高祖神社」表敬訪問(糸島市)

※高祖神社=福岡県指定有形文化財

修復事業奉賛会名誉会長就任

【12月1日】

24年度忘年会

山崎会長 旭日大綬章祝賀会

●72名参加



編集後記



前任の平田さんより引き継ぎ初めての藤香会だよりです。スタイルを少し変えてみましたが、イベント等の羅列という極めて粗い内容となりました。大変申し訳ありません。今後はホームページとも連動させ、より充実した内容になるよう研さんを積んでまいります。会員の皆さまの投稿・寄稿など、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、お知り合いで歴史に興味のある方をぜひご紹介下さい。事務局では藤香会活動の資料等を揃えて会員入会のお手伝いをいたします。(広報・村松)

■住所 〒810-0023 福岡市中央区警固1丁目6-26ルガーノ警固205

■電話 092-724-0007

■メールアドレス toukukai_kuroda@ybb.ne.jp

■ホームページ http://tougokai-m24.blogspot.jp

会員クリック ⑫

新会員さんご紹介

ご縁をいただき 警固神社宮司 前田 安文

警固神社の参道入り口に立つと先ず石作りの大鳥居に迎えられますが、見上げれば高さ5メートル程の鳥居は威風堂々たるもので、右の柱には「国主筑前侍従源朝臣忠之建立」の文字が彫られ、左の柱には寛永十六年とありますから1639年の建立を知ることができます。また、本殿内に据え置かれた御神鏡も同じく忠之公の御奉納であることが裏書きによって確認できます。このような種々の御奉納を賜ったのは警固神社が忠之公の産土神社であったご縁によりますが代々の藩主からも篤い崇敬を受け福岡藩黒田家・福岡城とは深い縁を持つ警固神社です。



警固神社は西暦200年に神功皇后により創建されたと伝えられ鎮座地は福岡山上(福岡城址)でしたが、福岡城築城に際して厩法により城の東の鎮めとして現在地天神に遷座され、かれこれ400余年の歳月が経ちます。

往時を偲ぶ掘り割りや石積みとともに警固神社の社殿も多くの方のお力によって今に伝えられ守られてまいりましたが私もそのささやかな繋ぎ役として日々励んでまいりたい存じます。

平成22年に警固神社宮司を拝命しまだ2年の若輩ですが警固神社に生まれ52年、古い福岡天神を知る世代となりました。福岡藩黒田家と浅からぬ縁をいただく者の一人としてこれから皆様と一緒できればと思っております。

この度は歴史ある藤香会に入会させていただきご縁をいただき大変感謝いたしております。

何卒よろしく願いたします。